

対象患者：尿路上皮癌
レジメン名：デュルバルマブ+GC(術前 Ccr<60)
1コースの日数：21日

催吐性リスク：高度
血管外漏出リスク
デュルバルマブ：非壊死起因性抗がん薬
ゲムシタビン：分類不能
シスプラチン：報告なし

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	2	～	8	9	～	15	～	21
1	硫酸Mg補正液 生理食塩液	8mEq 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○			○					
2	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○		○	○				
3	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○		○	○				
4	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
5	デュルバルマブ 生理食塩液	1500mg/body* 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
6	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
7	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分	○			○					
8	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○			○					
9	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m ² 100mL	点滴静注	メインルート	30分	○			○					
10	マンニトールS注射液®	300mL	点滴静注	メインルート	1時間	○			○					
11	シスプラチン 生理食塩液	35mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○			○					
12	酢酸リンゲル液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○		○	○				
13	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○			○					
14	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○			○					

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→5→6→7→8→9→10→11→12→13→14
点滴順序(day2,9)：Rp2→3→12
点滴順序(day8)：Rp1→2→3→7→8→9→10→11→12→13→14

投与時間(day1)：17時間
投与時間(day2,9)：6時間
投与時間(day8)：16時間

備考：

デュルバルマブ使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。

*体重30kg以下の場合は、20mg/kgとする。

day1,8は午前7時より開始する(前日に実施確定を確認する)。

day2,9は閉鎖式接続器具(ケモセーフロック[®])を使用しない。

制吐剤として下記を内服する。

・アプレピタント125mg/day 分1(day1,8)、80mg/day 分1(day2-3,9-10)

・デキサメタゾン8mg/day 分2(day2-4,9-11)

術前：4コース